

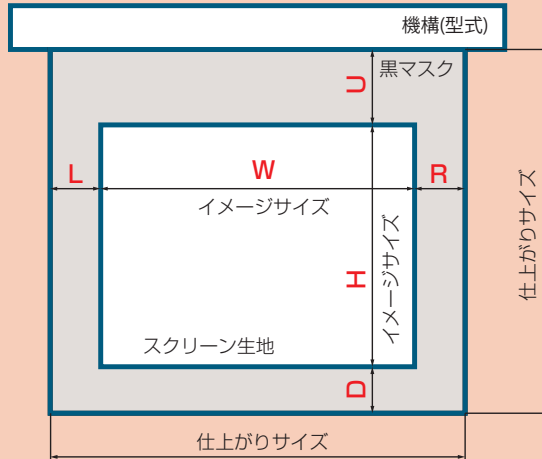
スクリーン選定のポイント -12-

スクリーンの特注

規格製品ではご満足いただけないような使用環境、設置条件などがありました場合、下記の項目に従いご発注ください。ご要望に応じた特注製品としてご用意いただけます。

ご発注に際しては、下図の要素をお知らせください。速やかに、お見積り他をご案内いたします。

■スクリーンの基本要素



記号の意味

- W : 映像を投影する範囲の横幅
 - H : 映像を投影する範囲の高さ
 - W×H : イメージサイズ
 - U : 上黒(うわぐる)
- スクリーンの縁の黒い部分(L, R, D)を黒マスクと言いますが、特にUを上黒と呼びます。スクリーンの高さを決める大事な部分です。

①基本となる型式をお選びください。
巻き取り方法・デザインなどの基本機構になります。

②生地の種類をお選びください。
生地によっては、イメージ内に継ぎ目が入る事があります。

③イメージサイズを出します。
映像を投写するスペース(左図のW×Hの寸法です)

④仕上がりサイズを出します。
スクリーン生地の全体寸法です。
(左図(W+L+R)×(H+D+U))

⑤黒マスクサイズを指定してください。
アスペクト比(横・縦比)にご注意ください。

※黒マスクは、サイズ・型式により「塗装」「生地の繋ぎ(ジョイント)」のいずれかの方法を指定させていただきます。(左図L, R, U, D)

※様々な用途にお使いいただく大型スクリーンの場合は、黒マスクの不要な場合があります。その際には③④⑤が同サイズになる場合があります。

※電動スクリーンの場合は、電圧もご指定ください。

※特注製品には、使用するスクリーン生地の特性或製品の機構上限界がありますので、製作可能寸法及び納期は、都度ご確認ください。

スクリーン生地選択上のご注意

- ※ESecco(エコスクリーン)は120Vまでに対応します。
- ※WG103(ホワイト)は150V、150W、170H以上のイメージ内に継ぎ目が入ります。

スクリーンの巻き方

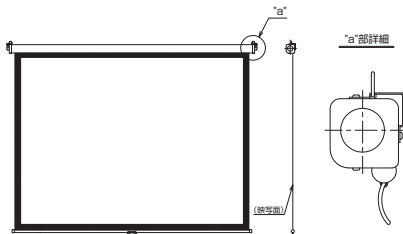


スクリーンの巻き方

オーエスではお客様の視聴環境に応じたスクリーンの巻き上げ設定をご注文いただけます。間違えやすい呼称ですので、規格品以外の特注のご注文の際には、繰り返しご確認ください。 ※ケースの形状により、一部採用ができない機種があります。

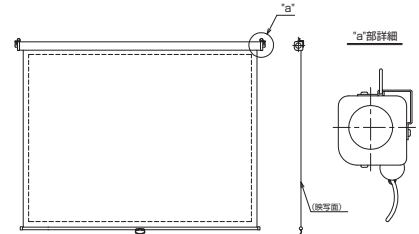
正巻き -SS

オーエスの規格品です。通常はこちらを推奨いたします。



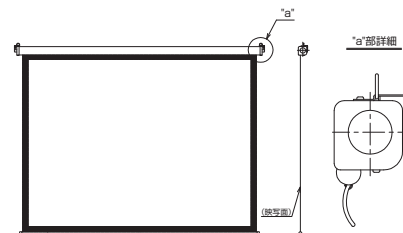
反転 -BB

下がり天井などに設置し、ケースの裏を幕面にしたい場合など生地を反転いたします。



逆巻き -RR

ケースの前後を通常の状態と変えず、巻き上げローラーを逆に回転させ、ケースの前側から生地を巻きます。そのため機種によっては下パイプが隠れない構造になります。



逆巻き反転 -RB

逆巻きの状態で生地を反転したものです。

